

平成29年度

第3回海老名市総合教育会議

日 時：平成29年11月19日（日）10：00～

場 所：門沢橋小学校体育館



全国学力・学習状況調査の 結果について

全国学力・学習状況調査について

対象

国立・公立・市立学校

小学6年生 中学3年生 の全員（原則）

内容

①教科に関する調査

国語A・B 算数(数学)A・B

※3年に1回、理科を実施

②児童・生徒に対する質問紙

学習意欲や方法、生活について

③学校に対する質問紙

指導方法や取組、教育条件の整備について

次期

4月半ば（全国一斉に一日で実施）

海老名市 全国学力・学習状況調査分析と公表

平成26年度～ 市として本格的な結果分析、公表を開始

《 分析・公表の目的 》

- ① ひとりひとりの児童・生徒が、自分自身を改善する。
- ② 学校が指導の改善に生かす。
- ③ 海老名市教育委員会が教育施策の改善に生かす。
- ④ 保護者・市民に公表し、学習習慣や生活習慣の改善に生かす。

海老名市 全国学力・学習状況調査分析と公表

平成26年度～ 市として本格的な結果分析、公表を開始

《 公表の方法 》

- ① 市全体の分析を市教委が行い、HPで公表
- ② 学校ごとの分析を小中学校が行い、冊子で全学年保護者に
配付（HPでも公表）

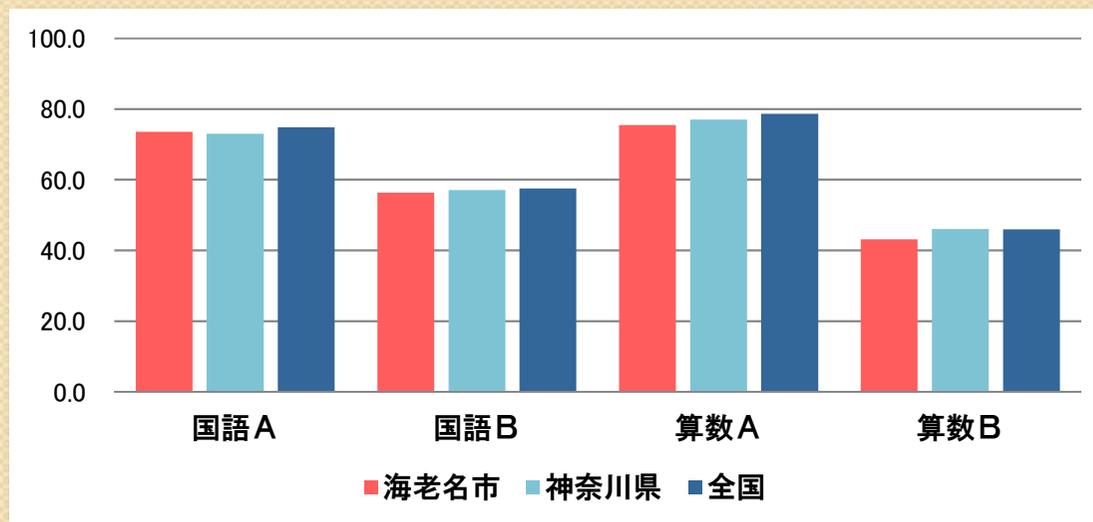


海老名市の児童生徒の状況

《 教科の状況 》

小学校

全国と同程度 (±3%以内) で
やや下回っています

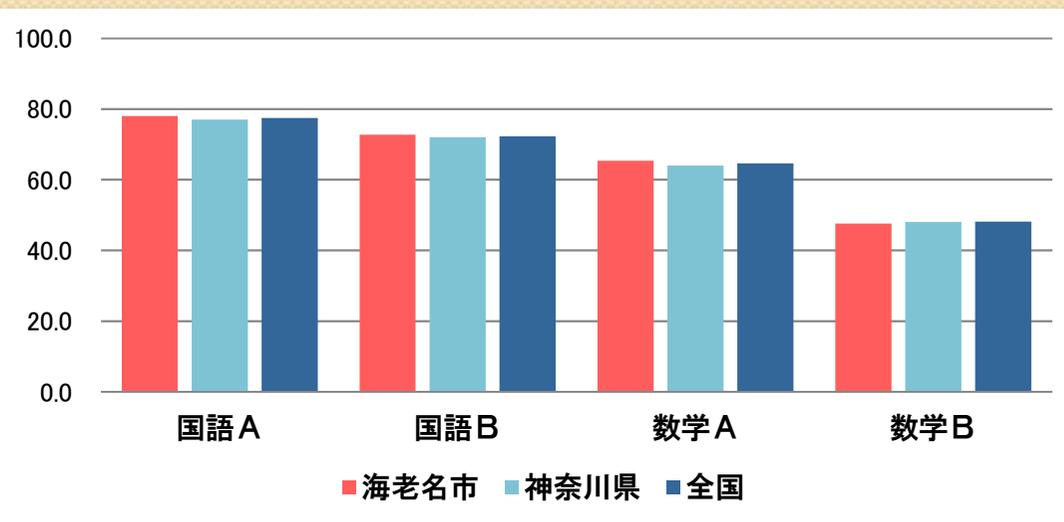


海老名市の児童生徒の状況

《 教科の状況 》

中学校

全国と同程度 (±3%以内) で
やや上回っています



海老名市の児童生徒の状況

小学生の課題

漢字が苦手

参加たいしょう

正答率 32.3%
(全国比 -9.7)

箱を おく

正答率 71.5%
(全国比 -5.3)

事務室

正答率 85.7%
(全国比 -3.1)

海老名市の児童生徒の状況

中学生の課題

漢字が苦手

運動会がえんき

正答率 51.8%
(全国比 -10.5)

組織の き ぼ

正答率 58.3%
(全国比 -4.5)

水が 垂 れる

正答率 93.0%
(全国比 -1.3)

海老名市の児童生徒の状況

小学生の課題

四則混合計算が苦手

$$6 + 0.5 \times 2$$

正答率 55.8%
(全国比 -10.8)

$$100 - 20 \times 4$$

正答率 75.5%
(全国比 -5.4)

海老名市の児童生徒の状況

中学生の課題

割合を出すことが苦手

日ごとの最高気温

階級(℃)	度数(日)
以上 未満 <u>22 ~ 24</u>	3
24 ~ 26	8
26 ~ 28	7
28 ~ 30	6
30 ~ 32	5
32 ~ 34	1
合計	30

22℃以上24℃未満の階級の相対度数は？

$$3 \div 30 = 0.1$$

正答率 34.4%
(全国比 -11.1)

海老名市の児童生徒の状況

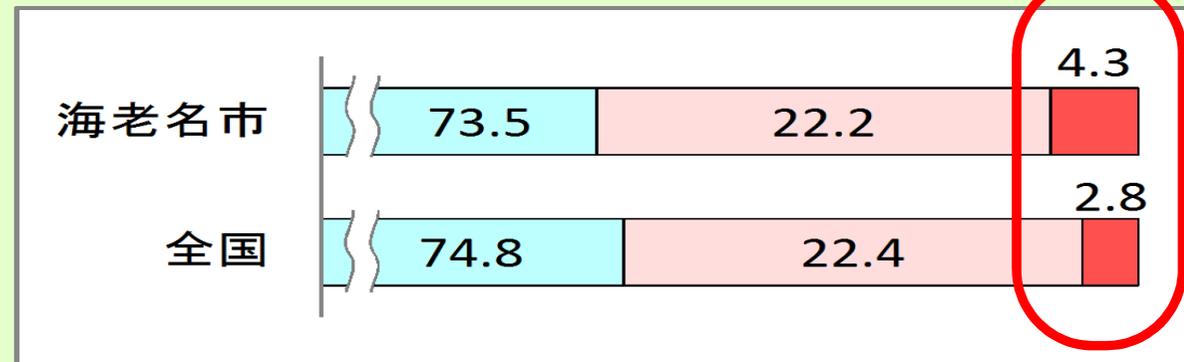
小学生の課題

無解答率が高い

【国語A】

《誤答の内訳(%)》

■ 正答 ■ 誤答(書いたが不正解だった)
■ 無解答(何も書かなかった)



海老名市の児童生徒の状況

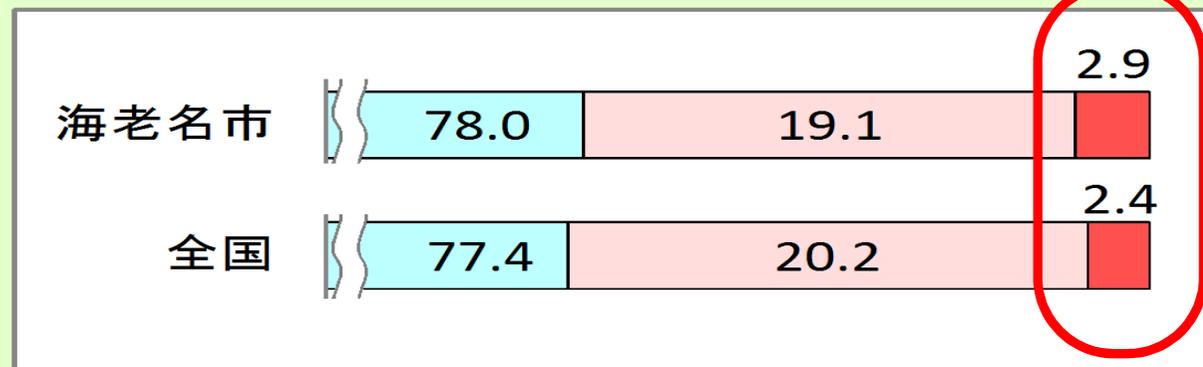
中学生の課題

無解答率が高い

【国語A】

《誤答の内訳（％）》

□ 正答 □ 誤答（書いたが不正解だった）
□ 無解答（何も書かなかった）



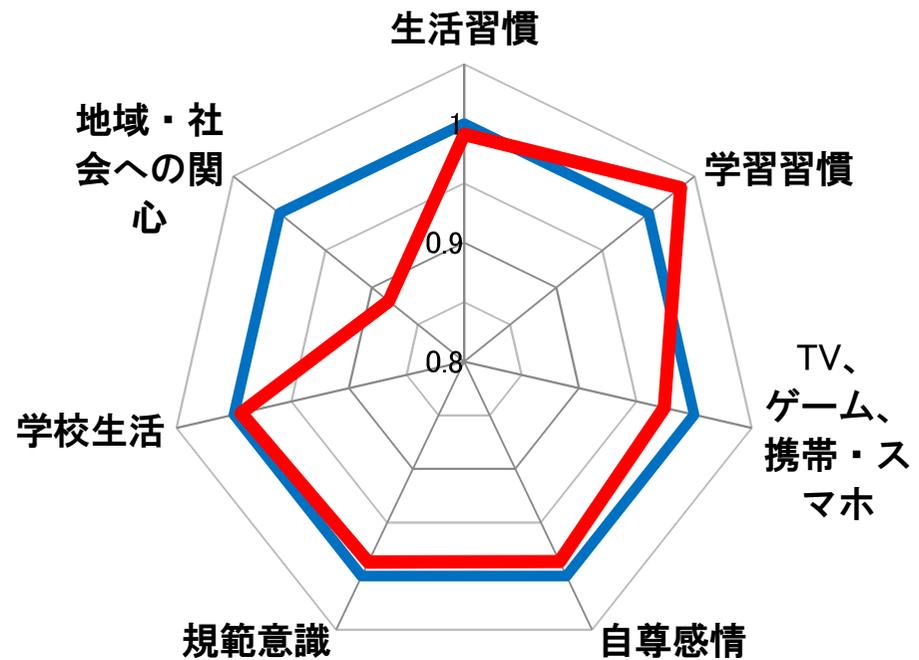
海老名市の児童生徒の状況

《 質問紙の状況 》

小学校

学習習慣は
良好です

— 全国小学校 — 海老名市小学校

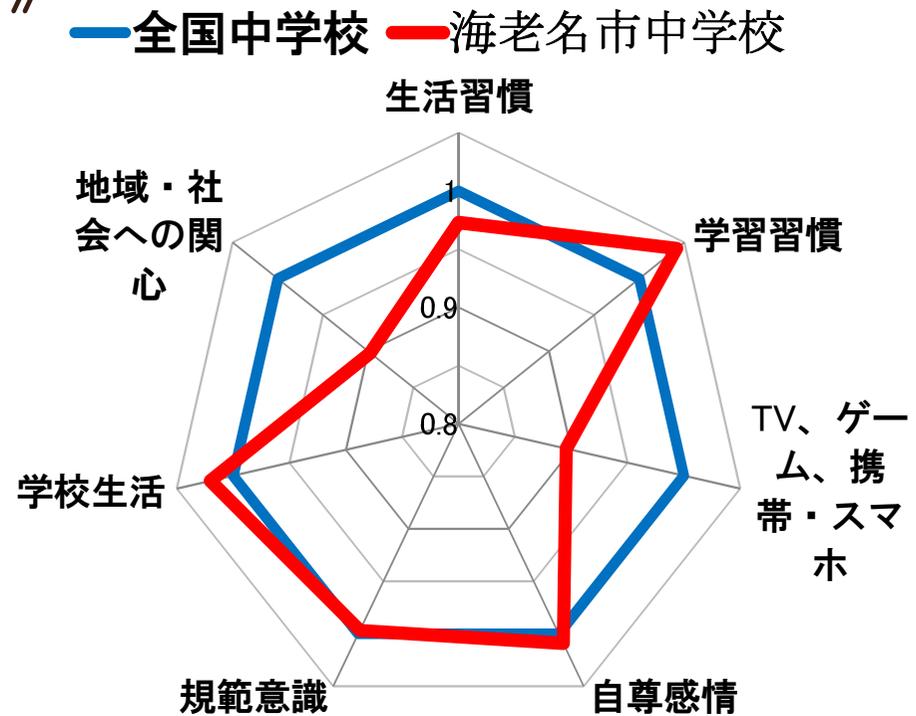


海老名市の児童生徒の状況

《 質問紙の状況 》

中学校

学校生活
学習習慣は
良好です



今後のスケジュール等について

【1 1月下旬】

定例教育委員会にて公開内容の決定

【1 2月中旬】

学校ごとの冊子を配付

市ホームページに公開

市教委・学校が改善に取り組む

**ご家庭でも
ご協力をお願いします**



ご清聴ありがとうございました

部活動のあい方 について

平成29年度

海老名市部活動検討委員会

を設置

目的

海老名市立中学校におけるよりよい部活動の在り方について検討協議し、海老名市の方針を定めるための報告書を作成する。

構成

整形外科医師 1 名

体育協会代表 1 名

部活動外部指導者 1 名

P T A 会長 1 名 保護者代表 2 名

中学校長 1 名

運動部顧問 2 名 文化部顧問 2 名

教育部長・次長・教育支援課長

計 1 4 名

検討内容

- ①部活動のねらいについて
- ②活動日数と活動時間について
- ③外部指導者について
- ④医療との連携について

保護者アンケート

《対 象》

市内6中学校の各学年1クラス（抽出）
約600人の保護者

《回収率》

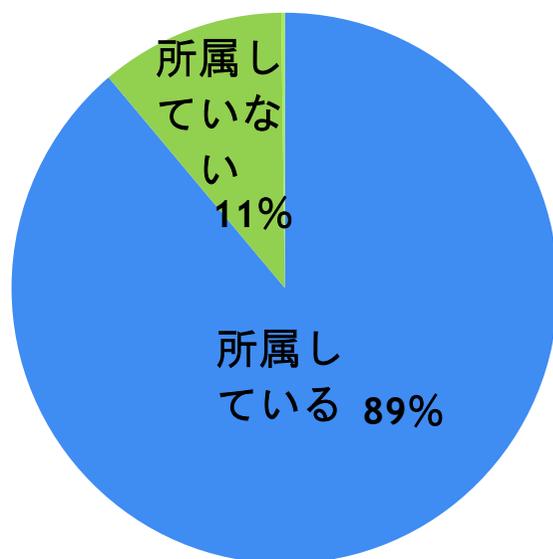
約80%（484人）

《期 間》

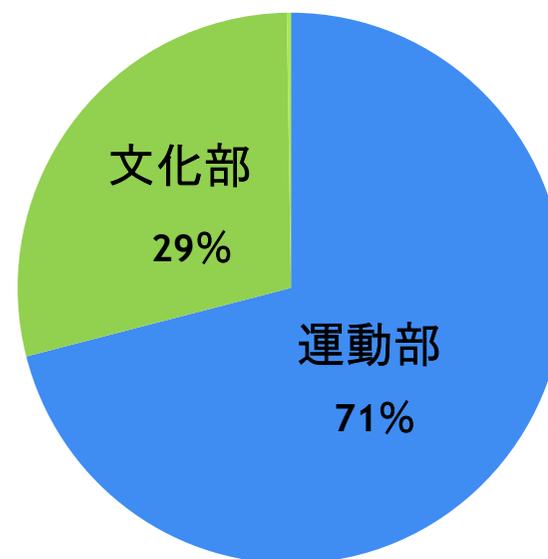
平成29年6月29日～7月10日

保護者アンケート【結果の概要】

部活動の所属

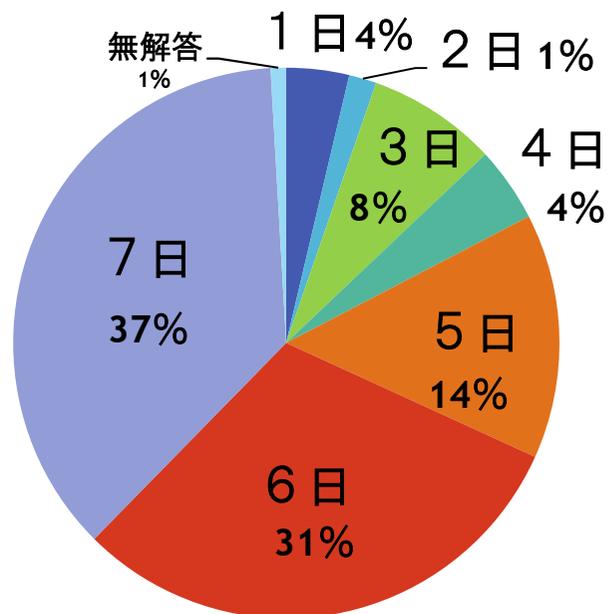


部活動の種類

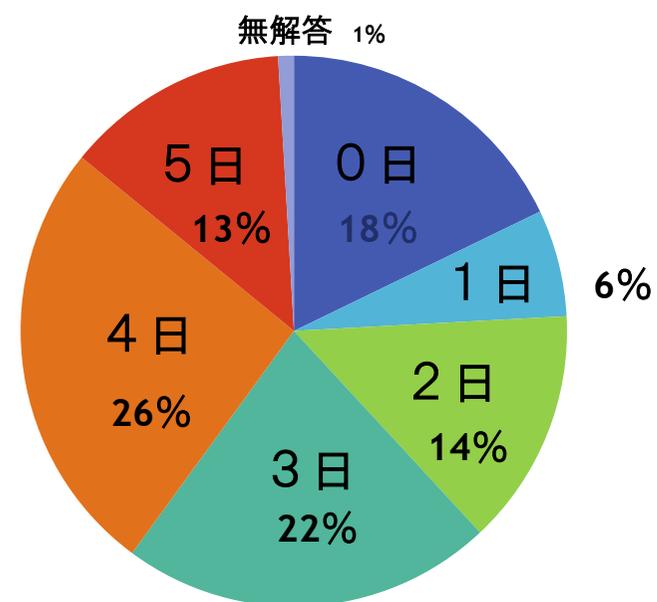


保護者アンケート【結果の概要】

1週間の活動日数

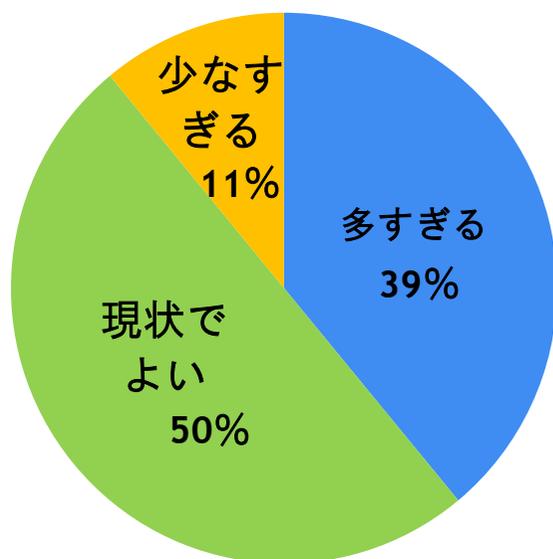


1週間の朝練習

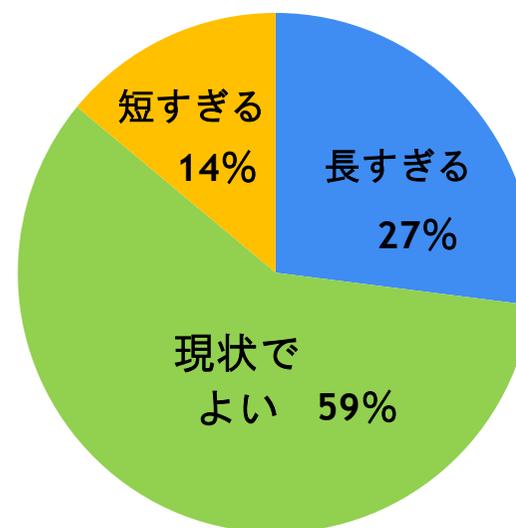


保護者アンケート【結果の概要】

活動日数について

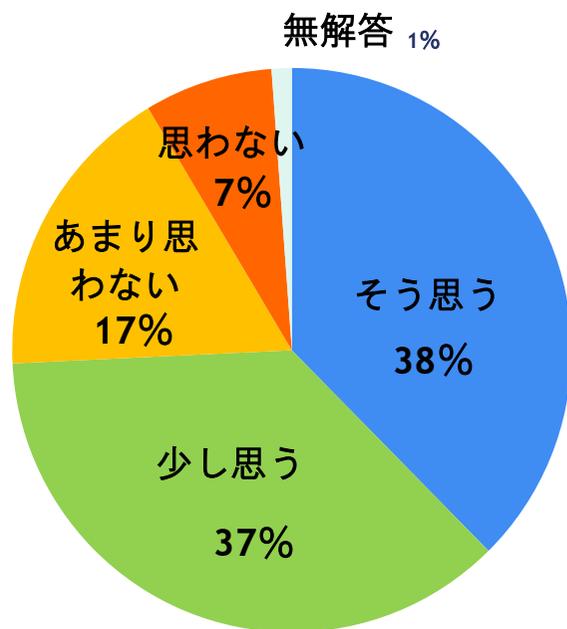


活動時間について

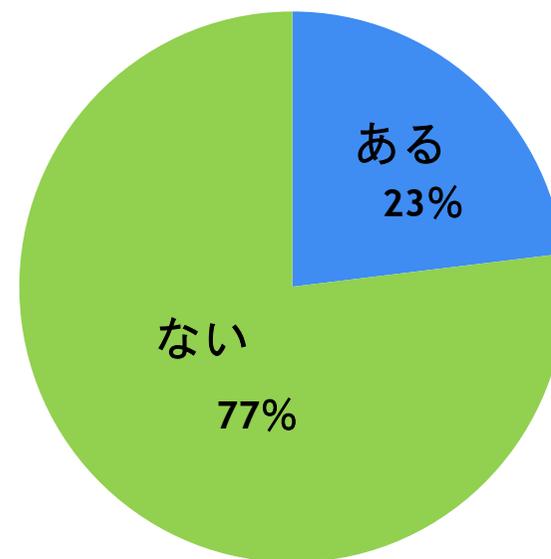


保護者アンケート【結果の概要】

指導方法は適切と思う

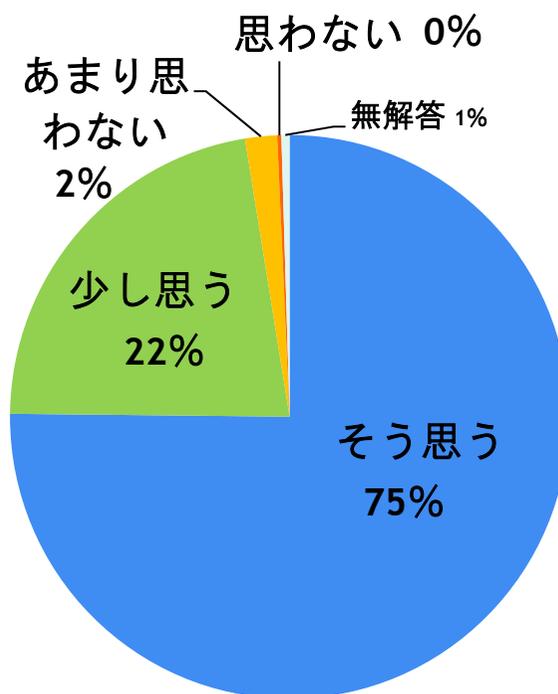


部活動による故障の経験



保護者アンケート【結果の概要】

部活動は生活充実のため必要



海老名市部活動のねらい

- 自分の目標や課題に向かって粘り強く努力し、それを克服して達成感や成就感を味わう中で、自主的に自分自身を高めよりよくしようとする力を育てる。
- 同じ目標に向かって、仲間とともにお互いに競い、励まし、支え合って活動する中で、つながりを広げ、絆を深めることの喜びを味わい、多くの人と進んでかかわり自分を発揮する力を育てる。
- 生涯にわたって、心と体の健康に関心を持ち、主体的にさまざまな活動に取り組み、自分や自分たちの生活をより楽しく豊かなものにしようとする力を育てる。

活動日数と活動時間について

【規定として】

- 週1日の休養日を設定する。
- 始業前の朝の活動は、週4日以内とする。
- 夏季休業中は、3日以上連続休養日を設定する。

【配慮事項として】

- 土日の活動については、両日活動する場合でも、どちらかは半日以上休養時間を設定する。
- 長期休業中の活動については、終日活動の連続は2日までとする。

活動日数と活動時間について

【管理方法】

- ①顧問は、月ごとの活動計画書を作成する。
- ②校長は、内容を確認し許可する。
- ③顧問は、活動計画書を生徒・保護者に配付する。

外部指導者について

「部活動専門指導員」の導入

- 《役割》 ・ 顧問に代わって「活動計画」をたてたり
「校外活動の引率」を行ったり、することができる。
- 《任用》 ・ 市教委が任用し、学校からの申請で派遣
・ 市教委、学校が主催する研修を受講

※これまでの外部指導者は、
名称を「部活動サポーター」として派遣を継続

医療との連携について

「整形外科医師」の学校訪問

- 《内容》
- ・ 中学校ごとに年1回の訪問
 - ・ 「身体の仕組み」「ケガの防止と対応」の講演

「スポーツトレーナー」の学校派遣

- 《内容》
- ・ 中学生の身体の特徴にあわせた効果的なトレーニング方法の指導
 - ・ ケガを防止するための方法の指導

スケジュール等

11月 第6回検討委員会「報告書完成」

1月 教育委員会定例会にて

「海老名市部活動方針（仮称）」決定

2月 一部試行開始

平成30年度から全中学校が実施

**今後とも部活動への
ご理解とご支援をお願いします**



ご清聴ありがとうございました

有馬中学校生徒からの学校に 関する要望・提案について